

必修科目（赤字）は、履修するセメスターに配置しています。

選択科目（黒字）は、最も早く履修できるセメスターに配置しています。科目群の下の色の帯は、履修可能なセメスターを表しています。

卒業認定・学位授与の方針（DP）

1.1 知識・理解
核となる特定の知識体系を他領域の知識と関連づけながら修得し、変容するグローバル社会の諸問題を解決するために活用できる。

2.1 技能
適切な方法で収集した情報およびデータを活用できる。

2.2 技能
多様な言語を用いて、他者と意思疇通を行うことができる。

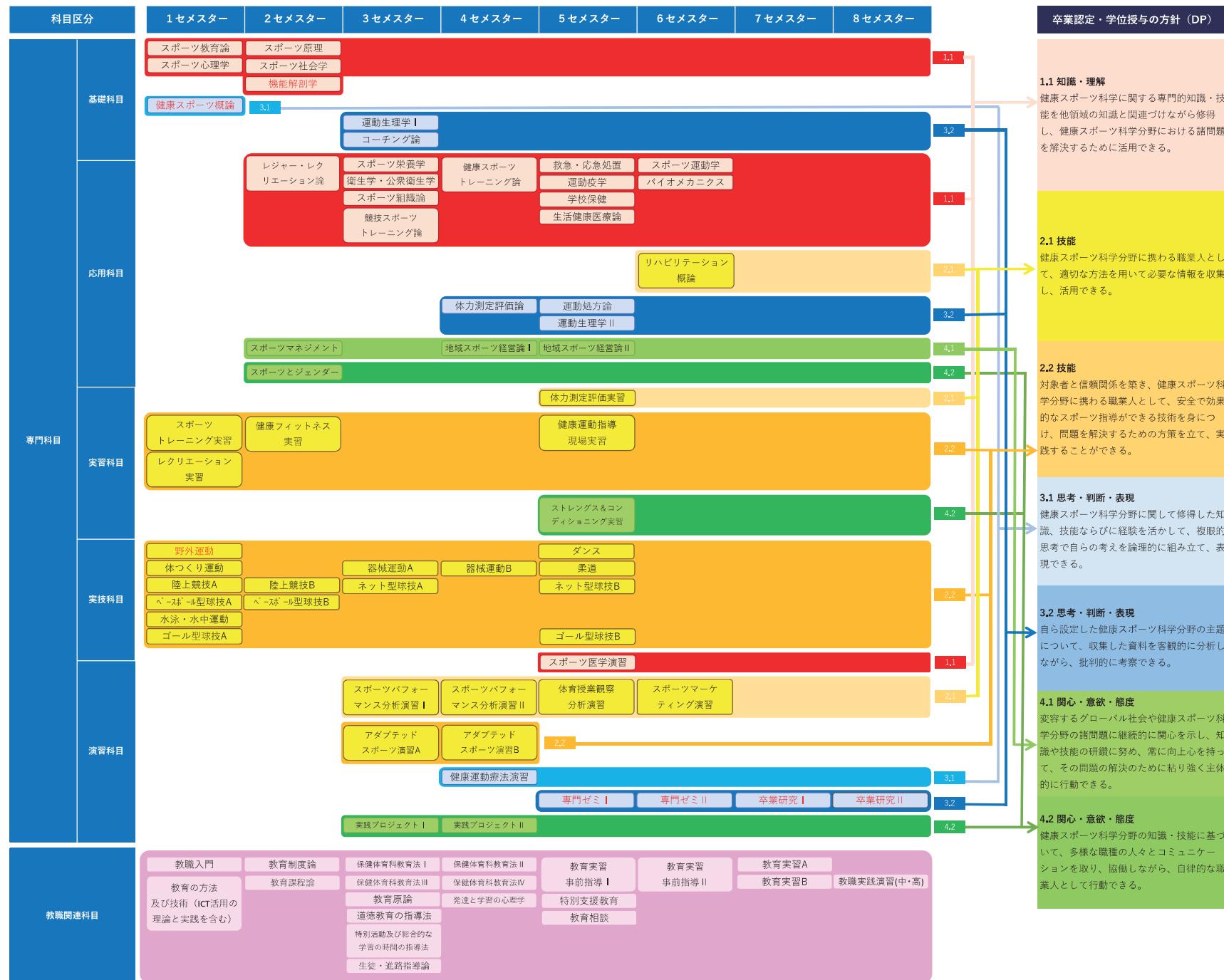
3.1 思考・判断・表現
修得した知識、技能ならびに経験を活かして、複眼思考で自らの考えを論理的に組み立て、表現できる。

3.2 思考・判断・表現
自ら設定した主題について、収集した資料を客観的に分析しながら、批判的に考察できる。

4.1 関心・意欲・態度
変容するグローバル社会の諸問題に続縦的に关心を示し、その問題の解決のために粘り強く主体的に行動できる。

4.2 関心・意欲・態度
多様な他者と協働しながら、自律的な社会人として行動できる。

健康スポーツ学科（専門科目）



卒業認定・学位授与の方針 (DP)

1.1 知識・理解

健康スポーツ科学に関する専門的知識・技能を他領域の知識と関連づけながら修得し、健康スポーツ科学分野における諸問題を解決するために活用できる。

2.1 技能

健康スポーツ科学分野に携わる職業人として、適切な方法を用いて必要な情報を収集し、活用できる。

2.2 技能

対象者と信頼関係を築き、健康スポーツ科学分野に携わる職業人として、安全で効果的なスポーツ指導ができる技術を身につけて、問題を解決するための方策を立て、実践することができる。

3.1 思考・判断・表現

健康スポーツ科学分野に関して修得した知識・技能ならびに経験を活かして、複眼的思考で自らの考えを論理的に組み立て、表現できる。

3.2 思考・判断・表現

自ら設定した健康スポーツ科学分野の主題について、収集した資料を客観的に分析しながら、批判的に考察できる。

4.1 関心・意欲・態度

変容するグローバル社会や健康スポーツ科学分野の諸問題に継続的に関心を示し、知識や技能の研鑽に努め、常に向上心を持って、その問題の解決のために粘り強く主体的に行動できる。

4.2 関心・意欲・態度

健康スポーツ科学分野の知識・技能に基づいて、多様な職種の人々とコミュニケーションを取り、協働しながら、自律的な職業人として行動できる。